

神が共におられた人々③：ヤコブ

原田元道

ヤコブの生涯(略歴)

- ・ イサク(60歳)とリベカとの間の双子の弟として誕生する(創世記 25:19-26)
- ・ 双子の兄エサウから「長子の権利」を買い取る(創世記 25:27-34)
- ・ 母リベカと共に父イサクをだまし、兄エサウがイサクから受けようとしていた祝福を奪う(創世記 27:1-40)
- ・ エサウから逃れるため、伯父ラバンのもとに身を寄せようとハランに向かう途上、初めて個人的に神と出会う(創世記 28:10-22)
- ・ ハランでラバンの娘レアとラケルと結婚し、11人の息子が生まれる(創世記 29—30章)
- ・ ハランでの20年間の生活を終えカナンの地に戻り、エサウと和解する(創世記 31—33章)
- ・ 130歳の時、家族皆でエジプトに移住する(創世記 46:1—47:12)
- ・ エジプトにて147歳の生涯を終える(創世記 47:27-31)

神との出会い

- ・ **父をだまし、兄に恨まれるヤコブ**
 「こうしてエサウは父がヤコブに与えた祝福のゆえにヤコブを憎んだ。エサウは心の内で言った、『父の喪の日も遠くはないであろう。その時、弟ヤコブを殺そう』。しかしリベカは長子エサウのこの言葉を人づてに聞いたので、人をやり、弟ヤコブを呼んで言った、『兄エサウはあなたを殺そうと考えて、みずから慰めています。子よ、今わたしの言葉に従って、すぐハランにいるわたしの兄ラバンのもとにのがれ、あなたの兄の怒りが解けるまで、しばらく彼の所にいなさい。』」(創世記 27:41-44)
 →兄の怒りが解けるまで伯父のもとへ退避
- ・ **父イサクの祝福を受け旅立つヤコブ**
 「イサクはヤコブを呼んで、これを祝福し、命じて言った、『あなたはカナンの娘を妻にめとってはならない。立ってパダンアラムへ行き、あなたの母の父ベトエルの家に行って、そこであなたの母の兄ラバンの娘を妻にめとりなさい。全能の神が、あなたを祝福し、多くの子を得させ、かつふえさせて、多くの国民とし、またアブラハムの祝福をあなたと子孫とに与えて、神がアブラハムに授けられたあなたの寄留の地を継がせてくださるように。』」(創世記 28:1-4)
 ←結婚と子供、約束の地に関する祝福
- ・ **様々な思いが交錯していたであろうヤコブ**
 - 父イサクをだまして祝福を奪い取ったことに対する罪悪感
 - 兄エサウに恨まれていることに対する後悔・自責の念
 - 伯父ラバンの住むハラン(直線距離にして約 800 km)までの安全面の不安と恐れ
 - ハランでの生活(人間関係、結婚生活、仕事など)に対する不安と恐れ
 - 両親(特に母リベカ)に二度と会えないかもしれない不安と恐れ
 - 父イサクから受けた祝福に対する信頼と安心感(?)
 →それまでの人生で最も辛く不安な状況
- ・ **初めて神と出会うヤコブ**
 「そして主は彼のそばに立って言われた、『わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。あなたが伏している地を、あなたと子孫とに与えよう。あなたの子孫は地のちりのように多くなって、西、東、北、南にひろがり、地の諸族はあなたと子孫とによって祝福
 ブログ(<https://fortheperson.jp>)もご覧ください

をうけるであろう。わたしはあなたと共にいて、あなたがどこへ行くにもあなたを守り、あなたをこの地に連れ帰るであろう。わたしは決してあなたを捨てず、あなたに語った事を行うであろう。』」(創世記 28:13-15)

←アブラハムとの約束の故にヤコブを守る神の恵みと誠実さ

←ヤコブにとって最も必要な言葉を必要な時に語り掛ける神の愛と憐み

「これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」
(ヨハネ 17:33)

どんな状況にあっても、イエスはいつもあなたと共にいて
あなたを守り導いてくださっている

「あなたがたを守ってつまづかない者とし、また、その栄光のまえに傷なき者として、喜びのうちに立たせて下さるかた、すなわち、わたしたちの救主なる唯一の神に、栄光、大能、力、権威が、わたしたちの主イエス・キリストによって、世々の初めにも、今も、また、世々限りなく、あるように、アメン。」(ユダ 24-25)